

日東紡行動綱領

日東紡グループは、社会における企業の果たすべき使命、役割を深く認識し、公正で透明な企業行動に徹し、常に経営革新に努め、真に豊かで持続可能な社会の実現に努力することを誓い、ここに「日東紡行動綱領」を定め、このもとに行動します。

1. お客様に満足される社会的に有用で安全な優れた製品、技術及びサービスを開発し、提供します。
2. 公正で透明な競争を行い、法令や定款はもちろん、社会的規範を遵守し責任ある行動をとります。
3. 常に信頼される会社として、企業情報を公正に開示し、広く社会とのコミュニケーションに努めます。また、営業秘密や個人情報など各種情報の保護・管理を徹底します。
4. 環境問題の重要性を認識し、企業存続の条件として、環境と経済の両立のため、気候変動への対応、資源の有効活用、有害物質削減、生物多様性の保全などに自主的かつ積極的に取り組みます。
5. 従業員には、ゆとりと豊かさを実現し、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を整備し、また、多様性・人格・個性を尊重し差別のない明るい職場づくりに取り組みます。さらに、従業員のみならず、取引先や地域住民など、すべての人々の人権を尊重する取り組みを進め、その責任を果たします。
6. 国の内外において企業活動を通じ、地域の文化や慣習を尊重し社会との共生に心がけるとともに、良き企業市民として積極的に地域社会の発展に貢献できるよう活動します。
7. 取引先とは、お互いの立場を尊重し、公正で透明な取引を通じ共存共栄していけるよう努力します。
8. 市民生活や企業活動に脅威を与える反社会的勢力の行動やテロ、サイバー攻撃、自然災害などに備え、危機管理体制を確立し、組織的な対応を図ります。
9. 経営トップは、本綱領の精神が実現されるよう率先垂範し、実効ある社内体制を整備して日東紡グループ内に周知徹底します。あわせて、サプライチェーンにも本綱領に基づく行動を促します。また、本綱領に反する事態が生じたときは、経営トップが率先して問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努め自らを含めて厳正に処置します。

[2023.4.1.改訂]